安全データシート

1. 製品及び会社情報　追記

販売会社名	：株式会社理研グリーン
住所	：東京都台東区東上野四丁目8番1号
担当部門	：開発部企画開発課
電話番号	：03－6802－8587
FAX 番号	：03－6802－8303
推奨用途及び使用上の制限	：農薬

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降を参照してください。

安全データシート

1 化学品及び会社情報

1.1 製品名: ナイン G 乳剤（ニコスルフロン乳剤）
1.2 用途: 除草剤
1.3 会社情報: 会社名 石原産業株式会社
住所 大阪市西区江戸堀一丁目 3 番 15 号
担当部門 三重県四日市市石原町 1 番地
石原産業株式会社 環境安全衛生統括グループ
電話:059-345-6205 FAX:059-345-6206
1.4 緊急連絡先: 会社名 石原産業株式会社 バイオサイエンス事業本部 生産技術部
電話:059-345-6118 FAX:059-345-6180
1.5 作成日: 2019 年 9 月 20 日

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ先 ： 石原テレホン相談室 0120-1480-57(フリーダイヤル)

2 危険有害性の要約

2.1 化学品の GHS 分類
環境に対する有害性:
水生環境有害性 短期(急性) 区分 1
水生環境有害性 長期(慢性) 区分 1

2.2 GHS ラベル要素
絵表示又はシンボル:

注意喚起語: 警告
危険有害性情報: H410 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性
注意書き:
【安全対策】 安全対策については、「7. 取扱い及び保管上の注意」、「8. ばく露防止及び保管措置」を参照。
P273 環境への放出を避けること。
【応急措置】 応急処置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の措置」を参照。
P391 漏出物を回収すること。
【保管】 保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。
【廃棄】 廃棄については、「13. 廃棄上の注意」を参照。
P501 内容物／容器を国／都道府県／市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

2.3 その他の危険有害性: 特になし

3 組成及び成分情報

3.1 化学物質・混合物の区別: 混合物

3.2 成分:

一　般　名	ニコスルフロン	有機溶剤, 界面活性剤等
化　学　名	2-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-N,N-ジメチルニコチンアミド	ノウハウのため非公開
含　有　率	4.0 %	96.0%
官報公示整理番号 化　審　法	農薬取締法に規制される物質	全成分登録保証
官報公示整理番号 安　衛　法	8-(2)-1478	全成分登録保証
ＣＡＳ　Ｎｏ.	111991-09-4	ノウハウのため非公開

4 応急措置

4.1 応急措置の記載

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診察／手当を受けること。

皮膚に付着した場合: 皮膚を多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診察／手当を受けること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。

飲み込んだ場合: 水でよく口の中を洗浄すること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。

4.2 最も重要な兆候及び症状: データなし

4.3 医師に対する特別な注意事項: データなし

5 火災時の措置

5.1 適切な消火剤: 粉末, 炭酸ガス, 泡消火剤

5.2 使ってはならない消火剤: 棒状注水

5.3 特有の危険有害性: 燃焼時、有毒ガス（SOx, NOx 等）が発生する可能性がある。

5.4 特有の消火方法: 小さな火災の場合は粉末・炭酸ガス・泡消火器で消火を行い、消火活動は風上より行う。
大規模火災の場合は、泡消火剤等を用いて空気を遮断する。

5.5 消火を行う者の保護具及び予防措置: 消火作業は、必ず保護具を着用し、風上より行ない有害ガスの吸入を避ける。

6 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 適切な保護具を着用する。
多量の場合は人を退避させ、周囲にロープを張り、関係者以外を立入禁止にする。

6.2 環境に対する注意事項: 環境への放出を避ける。公共の水路・水源等に流出したときは、警察・水質関係官庁に知らせる。

6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材: 少量の場合は、土砂、ウエス等に吸着させて回収する。
大量の場合は、流出を土嚢等により止め、周辺にロープ等を張って火気を遠ざけると共に関係者以外は立入禁止として保護具を着用して回収する。

6.4 二次災害の防止措置: 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7 取扱い及び保管上の注意

7.1 取扱い:

技術的対策:	取り扱う場合は局所排気内、又は全体換気の設備のある場所で取り扱うこと。
安全取扱い注意事項:	消防法での指定可燃物・可燃性液体に該当するので、消防法の定めに従って取り扱うこと。
接触回避:	皮膚、粘膜又は、着衣に触れたり、眼に入らないようにすること。 取扱場所に、関係者以外の立入を禁止すること。

7.2 保管: 消防法での指定可燃物・可燃性液体に該当するので、消防法の定めに従って保管すること。

安全な保管条件:	吸湿しないように、密封容器に入れ、火気を避け、直射日光の当らない場所で保管すること。
安全な容器包装材料:	遮光した気密容器

8 ばく露防止及び保護措置

8.1 許容濃度等: 設定されていない

管理濃度:	設定されていない
許容濃度:	設定されていない

8.2 設備対策: 局所排気装置

8.3 保護具:

呼吸用保護具:	有機ガス用マスク・送気マスク・空気呼吸器・防塵マスク
手の保護具:	ゴム手袋・ビニール手袋
目、顔面の保護具:	ゴーグル
皮膚及び身体の保護具:	ゴム長靴・ビニール合羽

8.4 特別な注意事項:

9 物理的及び化学的性質

9.1	物理状態:	粘稠懸濁液体
9.2	色:	類白色
9.3	臭い:	僅かに特異な臭い
9.4	融点/凝固点:	データなし
9.5	沸点又は初留点及び沸騰範囲:	データなし
9.6	可燃性:	可燃性液体類
9.7	爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界:	爆発性なし
9.8	引火点:	260℃
9.9	自然発火点:	データなし
9.10	分解温度:	データなし
9.11	pH (20%水溶液):	5.2
9.12	動粘性率:	データなし
9.13	溶解度:	水に懸濁分散（ニコスルフロンの水への溶解度：9.50g/L, pH6.7, 20.8℃）
9.14	n-オクタノール/水分配係数:	データなし（ニコスルフロン：LogPow = 0.14, 20℃）
9.15	蒸気圧:	データなし
9.16	相対密度:	0.949 (20℃)
9.17	相対ガス密度:	データなし
9.18	粒子特性:	データなし

10 安定性及び反応性

10.1	反応性:	データなし
10.2	化学的安定性:	通常の条件下では安定。
10.3	危険有害反応可能性:	通常の条件下では安定。
10.4	避けるべき条件:	データなし
10.5	混触危険物質:	データなし
10.6	危険有害な分解生成物:	燃焼により、SOx, NOx 等が生成する可能性がある。
10.7	その他:	データなし

11 有害性情報

11.1	急性毒性:	経口 LD_{50} >2000mg/kg（ラット♂, ♀） 経皮 LD_{50} >2000mg/kg（ラット♂, ♀） 吸入 データなし
11.2	皮膚腐食性/刺激性:	弱い刺激性あり（ウサギ）
11.3	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:	刺激性なし（ウサギ）
11.4	呼吸器感作性又は皮膚感作性:	皮膚感作性：軽度の感作性あり 呼吸器感作性：データなし
11.5	生殖細胞変異原性:	データなし（ニコスルフロンは陰性）
11.6	発がん性:	データなし（ニコスルフロンは発がん性なし）
11.7	生殖毒性:	データなし（ニコスルフロンは生殖毒性なし）
11.8	特定標的臓器毒性（単回ばく露）:	データなし（ニコスルフロンは区分外）
11.9	特定標的臓器毒性（反復ばく露）:	データなし（ニコスルフロンは区分外）
11.10	誤えん有害性:	データなし
11.11	その他:	データなし

12 環境影響情報

12.1 生態毒性:

水生環境有害性 短期（急性）

コイ	LC_{50}	>1000 mg/L(96 時間)
オオミジンコ	EC_{50}	293 mg/L(48 時間)
藻類（Pseudo-kirchneriella subcapitata）	ErC_{50}	>1000 mg/L(72 時間)
ウキクサ（Lemna gibba）	ErC_{50}	>0.0798 mg/L(168 時間)

水生環境有害性 長期（慢性）

ウキクサ（Lemna gibba）	ErC_{10}	>0.0263 mg/L(168 時間)

12.2	残留性・分解性:	データなし
12.3	生体蓄積性:	データなし
12.4	土壌中の移動性:	データなし
12.5	オゾン層への有害性:	データなし

13 廃棄上の注意

内容物／容器を国／都道府県／市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

13.1	内容物の廃棄:	焼却時、有害ガス（SOx, NOx等）が発生するので、アルカリ吸収設備の備わった場所で法・条例に従って安全に処理する。
13.2	容器の廃棄:	内容物を使い切った後、適切に処理する。

14 輸送上の注意

14.1	国連番号:	3082
	品名:	Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s.(ニコスルフロン)
	国連分類:	9
	容器等級:	Ⅲ
14.2	海洋汚染物質:	該当
14.3	MARPOL73/78 附属書Ⅱ及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質:	該当
14.4	輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策:	定められた密閉の容器に入れ、運搬に際しては、箱の落下損傷がないよう積み込み荷崩れの防止と水漏れや乱暴な取扱を避ける。
14.5	国内規制がある場合の規制情報:	消防法での指定可燃物・可燃性液体であり、消防法の定めに従う。
14.6	応急措置指針番号:	171

15 適用法令

農薬取締法:	農薬登録番号 第 23085 号
毒物及び劇物取締法:	該当しない
消防法:	指定可燃物・可燃性液体類
労働安全衛生法:	第 57 条(表示対象物質) 該当しない 第 57 条の 2(通知対象物質) 該当しない
化審法:	該当しない
化管法:	第 1 種指定化学物質 該当しない 第 2 種指定化学物質 該当しない

16. その他の情報

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ

石原テレホン相談室 0120-1480-57(フリーダイヤル)

※石原バイオサイエンス㈱の全国の支店のうち、最寄りの事業地につながります。

公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)

中毒110番 一般市民専用電話	(大 阪)	072-727-2499(情報料無料) 365 日 24 時間対応
	(つくば)	029-852-9999(情報料無料) 365 日 9～21 時対応
中毒110番 医療機関専用有料電話	(大 阪)	072-726-9923(1 件 2000 円) 365 日 24 時間対応
	(つくば)	029-851-9999(1件 2000 円) 365 日 9～21 時対応

医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合、情報提供料は有料(1 件につき 2,000 円)となります。

この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253 に基づいて作成しています。

記載内容の取扱い

本 SDS の記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特別な取扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

記載内容は情報提供であり、保証されるものではありません。